

tpc. Communication Magazine

Health

Vol.5
2017.09

TPCマーケティングリサーチ株式会社
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル8F

TEL 06-6538-5358

FAX 06-6538-6531

HP <http://tpc-cop.co.jp/>

日々是好日

いつも大変お世話になっております。ヘルスケア担当の清水です。

9月に入り、朝夕めっきり涼しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。まだ紅葉は少し先ですが、涼しくなると少しフットワークが軽くなります。私は9月の休みの日に大阪府交野市にある「星のブランコ」という吊り橋へ行ったり、京都の嵐山にあるトロッコに乗ったり、一足先に秋を満喫しております。山の中や川沿いを歩きながら景色を楽しむことができ、足は疲れましたが、気持ちはとても晴れやかになりました。この秋はいろんなところへ出かけられたらいいなあと思っております。

さて、弊社では10月に大阪と東京で無料セミナーを実施致します。僭越ながら、私、「機能性表示食品」についてお話をさせていただきます。続々ご予約をいただいております。今からとても緊張しております。当日は9月29日発刊予定の「機能性表示食品の市場分析調査」を基にマーケットターから見た市場性などをお話できればと思っております。とはいえ、私はマーケットターとして4年目に入ったところでまだまだ未熟者でございます。少しでも皆さまのお役に立てる情報をご提供できるよう日々精進して参ります。

このほか、セミナーでは「No.1表示の活用法と効果について」、「乳酸菌市場の現状と将来展望」というテーマもございます。普段はメールやお電話だけのやり取りが多いかと思っておりますので、この機会に皆様との接点が増えれば嬉しく思います。セミナーの詳細やご予約方法については中面をご覧ください。ご来場をお待ちしております。

季節の変わり目は体調を崩しやすいかと思っておりますので、どうぞ自愛くださいませ。

それでは今月号もどうぞお楽しみください。

(清)



News1 今月の気になる業界ニュース

機能性表示「歯ぐきの健康」が初受理 他

News2 今月の気になる新製品

富士フィルム、「GABA」上市 他

News3 今月の「まとめてみました」

睡眠改善

News4 今月のTPC 資料のご案内

インナーUVケア

News5 最近の新刊

2017年 中国の健康食品市場

News6 今月の「機能性表示食品」の動向

News7 TPC セミナー&観覧会のご案内

News8 今後の発刊予定

今月の気になる業界ニュース

ここ1ヶ月ほどの間に発表があった、ヘルス業界に関するニュースを簡単にご紹介いたします。 (丸)

機能性表示食品、1,000件突破

2015年4月に始まった機能性表示食品制度ですが、2017年7月に大台の1,000件を突破しました。業界ではかねてより、同制度の定着のひとつの目安として1,000件という数字をあげてきましたが、およそ2年3ヶ月で達成したことになります。1991年に始まったいわゆるトクホの許可品目数が1,200超であることを考えると、機能性表示食品は急速に増加していることがわかります。

チョコラBB、発売65周年

エーザイが販売する主力ブランド「チョコラBB」は、8月に65周年を迎えました。同社では、“B”の字が“8”に類似していることから、8月8日をチョコラBBの日を設定しています。同ブランドは現在、ドリンク剤や錠剤といった剤型で展開しています。

ツルハHD、杏林堂を子会社化

ドラッグストアチェーンのツルハホールディングスは、調剤薬局を運営する杏林堂グループ・ホールディングスの子会社化に向けて、資本業務提携の基本合意書を締結したことを発表しました。今回の子会社化により、ツルハホールディングスは静岡県での展開を強化する考えです。

ロート製薬、大阪府と包括連携協定

ロート製薬は、2025年国際博覧会の関西・大阪開催の実現に向け、大阪府と包括連携協定を締結しました。まずは“健康寿命の短さ”、“女性活躍”、“野菜摂取量の少なさ”といった大阪府が抱える課題について取り組んでいく方針です。

機能性表示「歯ぐきの健康」が初受理

機能性表示食品制度において、“歯ぐき”に訴求した商品の届出が初めて受理されました。対象商品は、オハヨーヨーグルトが届出を行った「ロイテリヨーグルト」です。同品はロイテリ菌を関与成分としています。

サツドラHD、台湾に海外初の現地法人

札幌に拠点を構えるドラッグストアチェーンのサツドラホールディングスは、8月9日に台湾に初めての現地法人を設立したことを発表しました。今後は独自出店も視野に入れ、多店舗展開を進めていきます。

アピ工場、ハラール国際認証取得

健康食品や医薬品の受託・製造を行うアピは、2014年に竣工したネクストステージ工場がハラール国際認証を取得したことを発表しました。これにより、イスラム圏への進出サポート体制の強化を図っていく意向です。

ユニテックフーズ、新素材を上市

原料を取り扱うユニテックフーズは、青バナナパウダー「バナナマッシュ」の販売を開始しました。同素材はグレートバリアー・リーフと豪州国立公園の間で栽培された希少種バナナ「レディーフィンガー」を使用。大匙2杯でバナナ1本分の栄養価を含有しています。

JADMA、通販市場6.6%増

日本通信販売協会（JADMA）は2016年度の通販市場（速報値）が前年度比6.6%増の6兆9,400億円であることを発表しました。アパレルのほか、BtoB取引が堅調だったとしています。近年はスマホの普及とともに通販を利用する人が増えており、通販市場の直近10年の平均成長率は6.6%、2007年度比で8割近く伸びています。



今月の気になる新製品

今月発売される新製品の中から、注目の商品をご紹介します。（田）

7月 日清ファルマ、「イチョウ葉」を上市

日新ファルマは「イチョウ葉」（機能性表示食品B503）を発売しました。機能性関与成分にはイチョウ葉フラボノイド配糖体およびイチョウ葉テルペンラクトンを採用し、1日3粒で記憶力の維持をサポートします。販売代理店は㈱ビー・エス・ティで、通信販売で扱います。

7/6 DHC、体内吸収を考えたサプリ

「持続型ビタミンBミックス」と「持続型ビタミンC」では、HPMC（ヒドロキシプロピルメチルセルロース）を配合し、小腸で効率よく成分を吸収できる商品設計となっています。同社はHPMCを水溶性ビタミンに添加すると、ビタミンの粘度を高め、少しずつゆっくり溶けることを見出しました。

8/18 富士フィルム、「GABA」上市

富士フィルムは機能性表示食品「GABA」を上市しました。関与成分にGABAを配合し、血圧が高めの人の血圧を下げる機能と、事務的作業による一時的な心理ストレスを緩和する機能があります。粒の大きさは直径8mm、1日当たり2粒と飲みやすさを訴求します。

9/1 ユースキン、サービスパックを数量限定で販売

「ユースキンA サービスパック 2017」では、上品な花の香りがほんのり香る「ユースキン ハナ」のミニチューブを同梱します。外出先でのスキンケアを提案します。



9/8 キューピー、二日酔い防止サプリを刷新

「よいとき」は、マヨネーズ原料の酢に含まれる酢酸菌酵素を配合しています。また、パッケージを肌色から紺色に変更するとともに、ターゲットも30代の働く女性から40～50代のビジネスマンに変更しています。

9/20 ライオン、胃散逆流に対応する胃腸薬

ライオンは液タイプの胃腸薬「スクラートG」を発売します。有効成分のスクラルファートが患部に貼りつき、胃酸の逆流などで胸がやける症状に効果を発揮します。また、独自に開発した粘膜付着性ゲルの働きで製剤が患部に長くとどまる商品設計です。

9/20 ファンケル、「大人のカロリミット」茶、第2弾

ファンケルはダイドードリンコと共同開発した「大人のカロリミット玉露仕立て緑茶プラス」（税込み151円）を通信販売と直営店舗にて新たに発売します。また、ダイドードリンコは全国の量販店で発売します。

同商品は、昨年11月に両社がコラボして発売した「大人のカロリミットはとむぎブレンド茶」に続く第2弾で、今回は無糖茶市場で最大のカテゴリである緑茶に着目し開発しています。

9/21 資生堂、「ザ・コラーゲン」の新ライン

資生堂は「ザ・コラーゲンリッチリッチ」（ドリンク/タブレット）、「ザ・コラーゲン リラクル」（ドリンク/タブレット/ゼリー）の2つを発売します。「リラクル」ではパウチ型ゼリー飲料も拡充します。新ラインでは、美容特許成分としてコケモモとアムラ果実に加え、スターフルーツ葉エキスとクロセチンを配合しています。

今月の「まとめてみました」

このコーナーでは、健康食品関連のアイテムやプロモーション、企業動向などをさまざまな切り口でまとめてご紹介いたします。 (丸)

睡眠改善

第5回となる今回のテーマは「睡眠改善」です。厚生労働省が実施した『平成27年 国民健康・栄養調査』によると、1日の平均睡眠時間は6時間未満の人の割合が増加傾向にあり、約7割の人が睡眠に不満を抱いています。

また、睡眠時間の不足や日中の眠気を実感する人が男女ともに目立ち、多くの人が睡眠に悩んでいることがわかりました。

こうした背景から、健康食品・OTCメーカーは消費者の睡眠改善に乗り出すために様々な商品を上市しています。

さらに、機能性表示食品制度の施行により、健康食品メーカーは、食品カテゴリーにおいて安眠に働きかけることを明確に訴求できるようになった点も市場拡大の追い風となっています。

年々、消費者の需要の高まりを見せる睡眠改善市場。今後どのような商品が市場に並ぶのか期待したいと思います。

<睡眠改善商品一例>

商品名	分野	特徴
快眠サポート (ファンケル)	機能性表示食品	▶ 寝つきの改善などの睡眠の質向上に働きかける粉末サプリメント。L-セリンが関与成分となっている。
賢者の快眠 睡眠リズムサポート (大塚製薬)	機能性表示食品	▶ アスパラガス由来成分を関与成分とし、スッキリとした目覚めをサポートする。
グッスミン 酵母のちから (ライオン)	機能性表示食品	▶ 機能性関与成分を清酒酵母 GSP6 とし、睡眠の質向上に効果を発揮する。
グリナ (味の素)	機能性表示食品	▶ 睡眠対策としては日本で初の機能性表示食品。1 包当たりグリシンを 3,000 mg 配合している。
ドリエル (エスエス製薬)	OTC	▶ 指定第 2 類医薬品。“寝つきが悪い”“眠りが浅い”といった不眠による症状を緩和する。派生商品として「ドリエル EX」も展開。
ネオデイ (大正製薬)	OTC	▶ 指定第 2 類医薬品。1 日 2 錠分にジフェンヒドラミン塩酸塩を 50 mg 含有している。

今月のTPC資料のご案内

ヘルス分野の調査レポートをご案内いたします。ご試読・ご購入のご要望も受付中です。 (森)

インナーUVケア

今回ご紹介するコンシューマーレポートは、インナービューティの中でも注目度が高い「インナーUVケア」です。

最近、「飲む紫外線対策/飲む日焼け止め」を訴求したサプリメントや飲料の発売が増えています。背景には、機能性表示でのヘルスクレーム獲得が難しい「美白・シミ」ではなく、「肌の明るさ」などのヘルスクレームに対応した素材や商品開発が進んでいることなどが挙げられます。

調査結果をみると、紫外線や日焼けに対する意識は非常に高く、「旅行・バカンスでも紫外線対策に必死」(84.9%)であり、「紫外線対策は1年中必要」(92.5%)など、紫外線対策を重視しています。また、「色白のほうがいい・キレイ」であり、「日焼け(黒く)する時代ではない」ことから、美的・ファッション的にも色白がトレンドであることがみてとれます。さらには、「シミ」を代表する将来的な肌トラブルを恐れ、「紫外線対策をしないと老ける」と理解しています。

紫外線対策としては重ね使いが主流であり、2アイテム以上の利用者は8割にのぼります。しかし、主要アイテムの「日焼け止め」は、塗るのが面倒、塗っても日焼けするといった失望感が強く、「顔」の紫外線対策の失敗率は93.9%にのぼります。また、「顔」だけでなく、「首」、「手」なども比較的失敗している人が多いことがわかりました。

そうした中で、インナーUVの役割は何か?という点、年代に関係なく「年長的に不安」、「塗るものだけで良いのか」、という気持ちとさらに、「塗るにプラスして内外から徹底的に対策したい」ニーズが強いことがわかりました。また、実際のシミ改善よりも、シミ予防=将来の美肌を目指していることがわかりました。

今後も注目の「インナーUVケア」商品の販促・開発に活用くださいましたら幸いです。



最近の新刊

ヘルス分野から発刊した新刊レポートをご案内いたします。詳細などお気軽にお問い合わせください。



2017年 中国の健康食品市場

シニア層の増加により、“肉体疲労”“免疫力増強”領域が拡大！

発刊日：2017年9月4日 / 頒価：87,000円（税抜）

2016年の中国の健康食品市場は、前年度比6.6%増の2,100億元となった。同市場は、消費者の健康意識の高まりや、所得水準の向上、医療費の負担増大、高齢化の進展、慢性疾患患者の増加等の影響により急速に拡大している。当資料では、中国の保健食品やサプリメント、機能性飲料の市場動向を調査。さらに、主要な現地企業及び外資系企業16社の商品展開状況、売上分析、販売方法、販売促進活動等も分析している。

調査対象商品

◆保健食品 ◆サプリメント ◆飲料

調査期間

2017年5月～2017年8月

市場編

- 調査対象範囲
 - 調査対象商品
 - 調査対象企業
- 中国の概要
 - 中国の基礎情報
 - 中国の主要疾病の死亡率
- 中国の健康食品事業に関する規格基準
 - 保健食品の規格
 - 中国における国産保健食品と輸入保健食品の登録申請の違い
 - ダイレクトセリング企業の認可基準
- 中国健康食品市場の参入企業一覧
- 中国健康食品の商品分析
 - 分野別アイテム数
 - 剤型別アイテム数
 - 成分別アイテム数
 - 効果・目的別アイテム数
 - 企業別アイテム数
 - 企業別の効果・目的別アイテム数
- 中国健康食品の市場規模分析
 - 分野別市場規模
 - 成分別市場規模
 - 効果・目的別市場規模
 - チャネル別市場規模
 - 保健食品の市場規模と位置付け
- 中国健康食品のメーカー別シェア
- 中国健康食品の販売方法と販売促進策
 - 主な販売方法
 - 各販売ルートの主な販売店一覧
 - 薬局・薬店・ドラッグストア
 - スーパー
 - 百貨店
 - 通信販売
 - 調査対象企業の販売方法及び販売促進策
 - 販売方法
 - 販売促進策
- 中国における健康食品の市場性
 - 市場規模予測
 - 調査対象企業の今後の方向性
- その他企業の動向
 - 中国現地企業
 - 日本の中国進出企業

個別企業編

- ◆上海黄金搭档生物科技有限公司
- ◆健康元薬業集団股フン有限公司
- ◆山東東阿阿膠股フン有限公司
- ◆瑞年国際有限公司
- ◆哈藥集团有限公司
- ◆上海交大昂立股フン有限公司
- ◆勁牌有限公司
- ◆海南椰島（集団）股フン有限公司
- ◆天津天獅集团有限公司
- ◆新時代健康産業（集団）有限公司
- ◆安利（中国）日用品有限公司
- ◆無限極（中国）有限公司
- ◆完美（中国）有限公司
- ◆康宝莱（中国）保健品有限公司
- ◆宝健（中国）日用品有限公司
- ◆雅芳（中国）有限公司

個別企業編調査項目

- 企業概要
- 商品一覧
- 品目数
- 売上高
- 商品政策
- 販売方法及び販売促進策
 - 主な販売方法
 - 販売促進策
- 今後の方向性

TPC ビブリオテック



<http://www.tpc-osaka.com/>

0120-30-6531

9:00-17:00(土日祝除く)

今月の「機能性表示食品」の動向

今話題のヘルスクエアに関連した情報を、毎月まとめてお届けいたします。

このコーナーでは、機能性表示食品の受理製品を2ヶ月ごとにみてきましたが、このたび2015年4月から2017年5月までに受理された978製品を対象に市場調査を行い、その結果をまとめたものを今月29日に発行いたします。

弊社の通常の資料は一般に、企業ベース（ファンケル、サントリー、DHC・・・）でまとめることが多いのですが、2017年9月発行予定の『機能性表示食品の市場分析調査』は主要なヘルスクレーム別（糖の吸収抑制、血圧調節、整腸、目の健康、ストレス・疲労感の軽減、美肌・肌の保湿、睡眠改善など）に参入企業や市場規模およびシェア、商品・品目分析を行っています。

これにより、大きく2つのことが見えてきます。ひとつは、現在のヘルスクレーム別の市場ボリュームと今後の市場機会です。

もうひとつは、同一クレームのなかでどのように差別化を図ればいいのかという点です。メーカーの方からはよく、「機能性表示食品では似たような商品ばかりになってしまい、差別化が難しい」というお話をいただきますが、一見すると同じに見えるものでもよくみると微妙な違いがみられます。例えば、「目の健康維持」というヘルスクレームでは、①ピント調節機能のサポート、②コントラスト感度の改善、③光の刺激から目の保護、④目の疲労感を緩和、という訴求がみられます。このような商品分析を通じて、今後どのようなコンセプトで差別化を図ればいいのか、自社の戦略・立案のご参考にいただければ幸いです。

また同資料をベースに、10月に東京と大阪で「機能性表示食品」に関する無料セミナーを開催いたします（詳細は次頁）。ご興味のある方はぜひご参加ください！

【収録ヘルスクレーム】

- 目の健康維持
- 美肌・肌の保湿
- 歩行機能の改善
- 睡眠改善
- ストレス緩和・疲労感の軽減
- 脂肪の低減
- 血圧調節
- 中性脂肪の低減
- 記憶力の維持
- 糖の吸収抑制・血糖値の上昇緩和
- 脂肪の吸収抑制
- 整腸作用
- コレステロール値の改善
- 体温維持
- 目や鼻の不快感緩和
- 肝機能の維持
- 抗酸化

【調査項目】

- 1.ヘルスクレーム概要
- 2.機能性表示食品一覧
- 3.品目分析
- 4.商品分析
- 5.市場分析
- 6.販促活動
- 7.今後の市場性

1. 目の健康維持

文部科学省の規制緩和でさらさらは目やまの予防が期待される

1. 目の健康維持の概要

- 「目の健康維持」は、視力よみがえりのサポート、目やまの予防、目の疲労感の軽減、目の保護などの機能を謳うヘルスクレームです。2015年4月の規制緩和により、従来の「目の健康維持」に加え、「目の健康維持」の定義が拡大され、視力よみがえりのサポートや目の疲労感の軽減など、より広い範囲での健康維持をサポートする商品が認められるようになります。
- 「目の健康維持」は、視力よみがえりのサポート、目の疲労感の軽減、目の保護などの機能を謳うヘルスクレームです。2015年4月の規制緩和により、従来の「目の健康維持」に加え、「目の健康維持」の定義が拡大され、視力よみがえりのサポートや目の疲労感の軽減など、より広い範囲での健康維持をサポートする商品が認められるようになります。

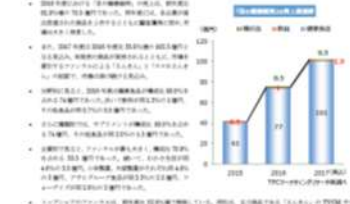
2. 機能性表示食品一覧

企業名	品名	機能性表示成分	認定年	機能性表示成分の種類
DAIICHI	DAIICHI	ビタミンA	2016	目の健康維持
DAIICHI	DAIICHI	ビタミンB2	2016	目の健康維持
DAIICHI	DAIICHI	ビタミンC	2016	目の健康維持
DAIICHI	DAIICHI	ビタミンE	2016	目の健康維持
DAIICHI	DAIICHI	ルテイン	2016	目の健康維持
DAIICHI	DAIICHI	ゼアキサンチン	2016	目の健康維持

※機能性表示食品の数は、2015年4月から2017年5月までの期間です。

2. 市場分析

目の健康維持市場の成長が著しい



（1）市場の構成比率

機能性表示成分	市場ボリューム (億円)	割合 (%)
目の健康維持	159	100

（2）企業別の市場シェア

企業名	市場ボリューム (億円)	割合 (%)
DAIICHI	48	30.2
サントリー	35	22.0
ファンケル	22	13.8
DHC	15	9.4
その他	79	49.6

※市場の構成比率は、2017年5月までのデータに基づいています。

3. 品目分析

目の健康維持市場の成長が著しい

目の健康維持市場の成長が著しい。特にピント調節機能のサポートや目の疲労感の軽減などの訴求が顕著である。

- 「目の健康維持」は、視力よみがえりのサポート、目の疲労感の軽減、目の保護などの機能を謳うヘルスクレームです。2015年4月の規制緩和により、従来の「目の健康維持」に加え、「目の健康維持」の定義が拡大され、視力よみがえりのサポートや目の疲労感の軽減など、より広い範囲での健康維持をサポートする商品が認められるようになります。
- 「目の健康維持」は、視力よみがえりのサポート、目の疲労感の軽減、目の保護などの機能を謳うヘルスクレームです。2015年4月の規制緩和により、従来の「目の健康維持」に加え、「目の健康維持」の定義が拡大され、視力よみがえりのサポートや目の疲労感の軽減など、より広い範囲での健康維持をサポートする商品が認められるようになります。

（1）機能性表示食品の品目別市場ボリューム

品目	市場ボリューム (億円)
目の健康維持	159

（2）機能性表示食品の品目別の機能性表示成分

品目	機能性表示成分
目の健康維持	ビタミンA、ビタミンB2、ビタミンC、ビタミンE、ルテイン、ゼアキサンチン

※機能性表示食品の品目別市場ボリュームは、2017年5月までのデータに基づいています。

▲レポートイメージ

TPCセミナー&閲覧会のご案内

ご予約・お申込み・ご質問等ははこちら⇒  **0120-30-6531**

大阪：なにわ筋 SIA ビル 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 2-4-2 なにわ筋 SIA ビル 3F

東京：アーバンネット神田カンファレンス 〒101-0047 東京都千代田区内神田 3 丁目 6-2 アーバンネット神田ビル 2F

マーケティングセミナー 大阪：10/12 (木) 東京：10/24 (火)

要予約

無料

午前の部

10:30~12:00 「No.1 表示の活用法と効果について」

講師：TPC マーケティングリサーチ事業部部长 松本

午後の部

13:00~14:00 「乳酸菌市場の現状と将来展望」

講師：研究員 水上

14:30~15:30 「機能性表示食品市場の最新動向」

講師：研究員 清水



マーケティングレポート閲覧会

大阪：10/12 (木) ~10/13 (金)

10:00~16:00

予約不要

無料

通常のご試読不可となっている消費者調査・ドクター調査・患者調査レポートを含む約 1,400 テーマをすべて開放!



マーケティング相談会

大阪：10/12 (木) ~10/13 (金)

東京：10/24 (火)

10:30~16:00

予約優先

無料

国内・海外の市場調査/企業調査/競合調査/
定量・定性の消費者調査/海外調査 など



今後の発刊予定

今後の発刊予定をご案内します。気になる資料がございましたらお気軽にお問い合わせください!

※発刊日は、予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

市場調査

2017年 機能性表示食品の市場分析調査

発刊予定：2017年9月29日
頒価：87,000円 (税抜)

2017年 ダイエット食品の市場分析調査

発刊予定：2017年10月
頒価：87,000円 (税抜)

消費者調査

デリケートゾントラブルの実態と商品ニーズ

発刊予定：2017年9月
頒価：360,000円 (税抜)

サントリーセサミンのユーザー分析

発刊予定：2017年10月
頒価：360,000円 (税抜)



発刊日前日までにご購入頂いたお客様には、特典として PDF 版を収録した CD-ROM (通常価格 10,000 円+税) を無料進呈いたします。

8

発行元

TPCマーケティングリサーチ株式会社
〒550-0013
大阪府大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル8F

TEL 06-6538-5358

FAX 06-6538-6531

HP <http://tpc-cop.co.jp/>

オンラインショップ

TPC ビブリオテック



<http://www.tpc-osaka.com/>